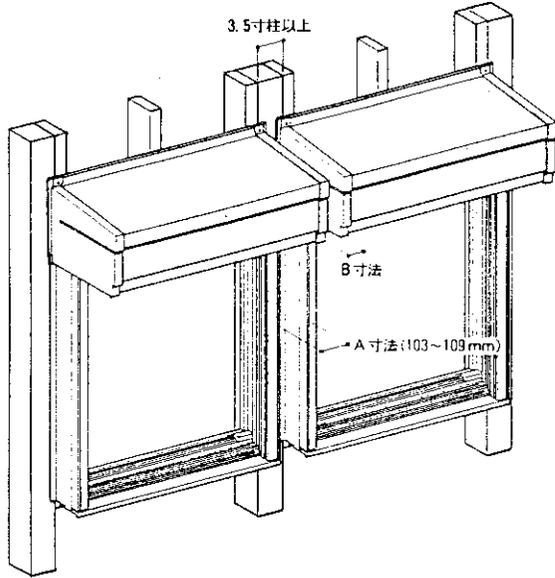


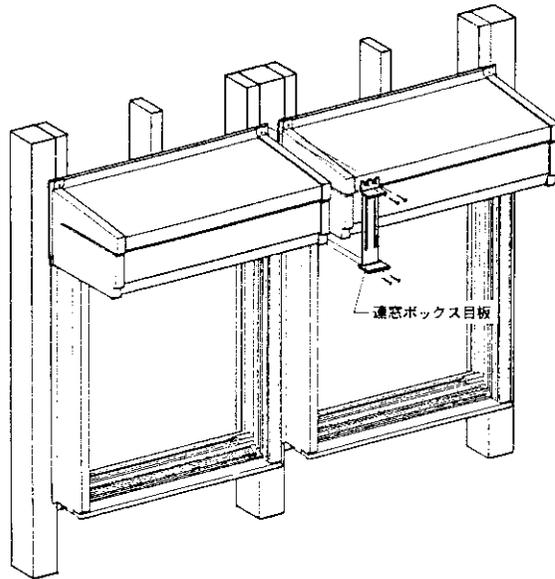
■取付け順序

1 シャッターサッシアトモスの取付け



2 連窓部材の取付け

(アリーズII UD型、イタリアIII B・UD型)



(アリーズII A・B・C型)



■お願い... ●連窓部の柱が3.5寸柱(105)未満の場合は、取り付けられません。

■部品一覧表

	アリーズII				イタリアIII	
	A型	B型	C型	UD型	B型	UD型
連窓ボックス目板						
連窓屋根カバー						
防水テープ						

■取付け詳細図

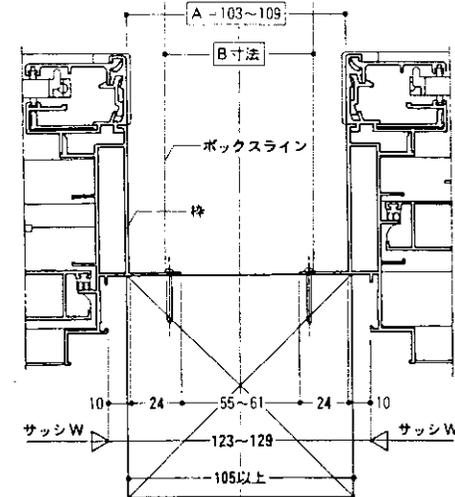
1 シャッターサッシアトモスの取付け

●A寸法(連窓部枠内々寸法)が103mm~109mm、B寸法(ボックス内々寸法)を下記
 の範囲にして、枠及びボックスを固定して
 ください。(図-1参照)

■B寸法範囲表

	アリーズII				イタリアIII	
	A型	B型	C型	UD型	B型	UD型
B寸法(mm)	66~72				59~65	

(図-1)

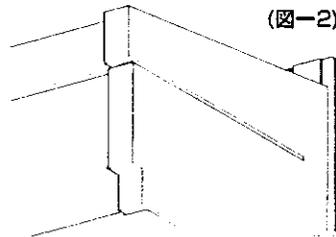


2 連窓部材の取付け

(アリーズII A・B・C・UD型)

●連窓ボックス目板取付け部(サイド
 キャップへこみ部分)へ防水テープ
 を張り付けます。(図-2参照)

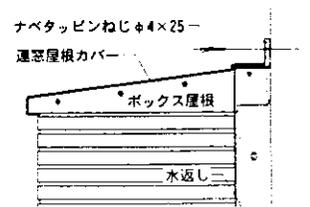
(図-2)

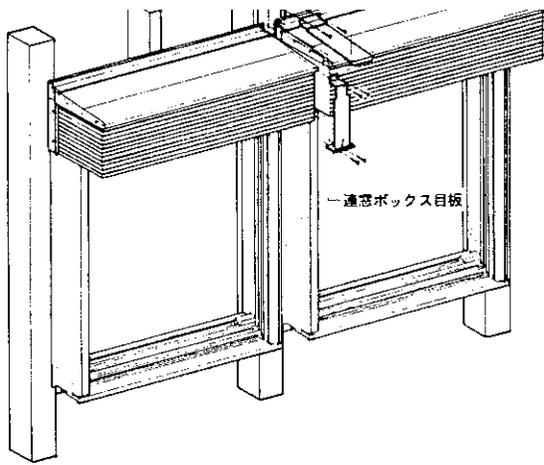


(アリーズII A・B・C型)

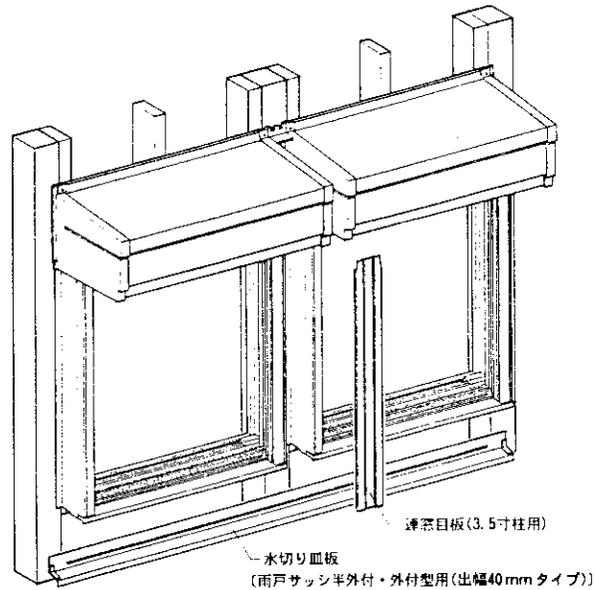
●連窓ボックス目板をボックスカバー
 の間に差し込み、下から持ち上げな
 がらねじ止めします。(図-5参照)
 ●連窓屋根カバーを、ボックス屋根に
 差し込み、取付け穴の位置(屋根フ
 ィン)にΦ4.5のドリルで穴をあけ
 て、ねじ止めします。(図-6参照)

(図-5)





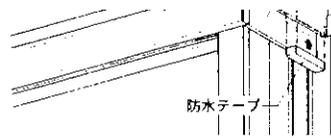
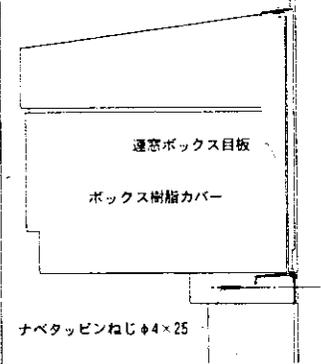
② 水切り皿板・連窓目板(別売り品)の取付け
 ※連窓目板の四周にシーリング処理してください。



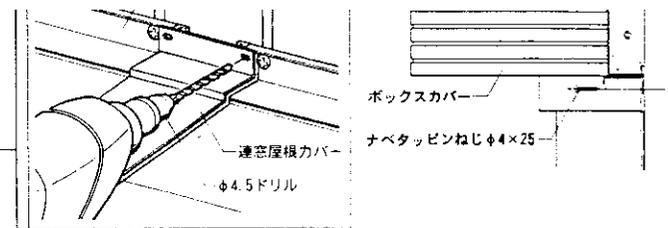
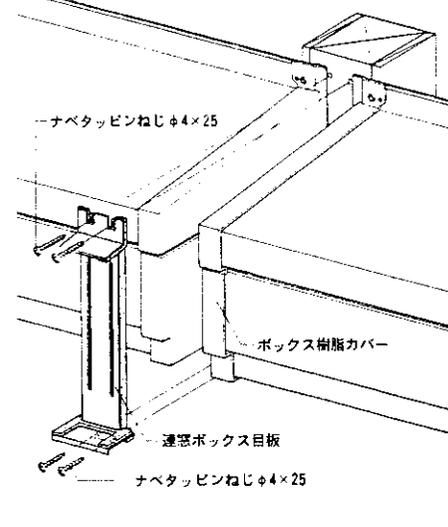
【アリーズII UD型、イタリア皿B・UD型】

② 連窓ボックス目板をボックス樹脂カバーの透き間に差し込んでねじ止めします。(図-3・4参照)
 ※この時、ねじは連窓ボックス目板を押し付け、下から止めてください。

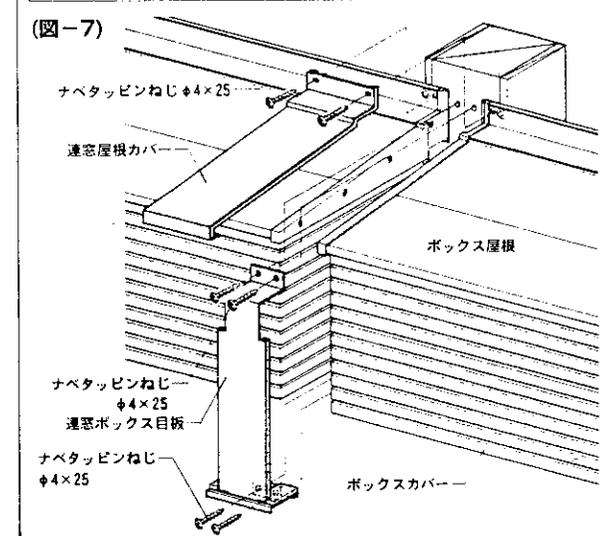
(図-3) ナベタッピンねじ φ4×25



(図-4)



(図-7)



③ 水切り皿板・連窓目板(別売り品)の取付け

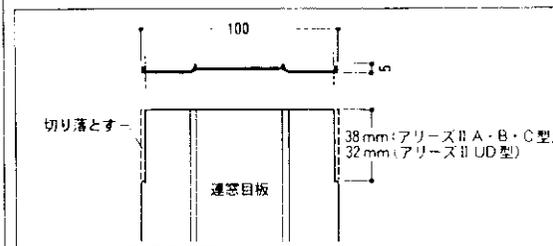
① 水切り皿板を、下枠のフィンの内側に入れて取り付けます。(図-8参照)

※水切り皿板を連結して使用する場合は、シャッターサッシ連窓部で水切り皿板を連結しないでください。

※連窓目板を使用する場合は、必ず水切り皿板を取り付けてください。

② 連窓目板3.5寸柱用を下表の寸法に切断します。

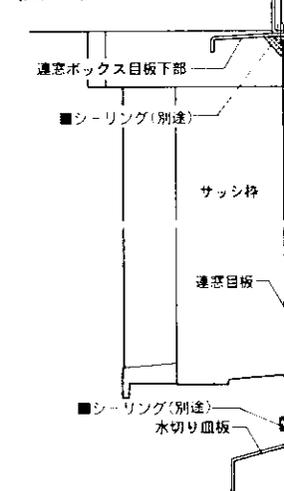
③ 連窓目板がボックスに当たる場合は下記の様に切り落としてください。



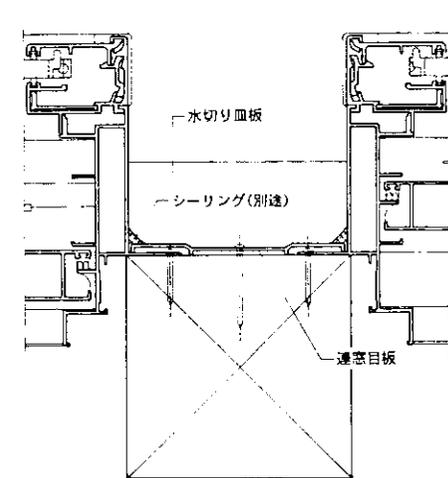
④ 連窓目板を連窓ボックス目板の下部につき当てて取り付けます。(図-8参照)

⑤ 四周をシーリング(別途)します。(図-8・9参照)

(図-8)



(図-9)



■目板切断寸法表

呼称H(尺)	公 式											マド	テラス
	30	35	40	45	50	58	59	60	61	66	73	H+46	H+91
アリーズII A・B・C型	953	1104	1256	1407	1559	1818	1848	1879	1909	2091	2274	H+46	H+91
アリーズII UD型	946.5	1097.5	1249.5	1400.5	1552.5	1811.5	1841.5	1872.5	1902.5	2084.5	2267.5	H+39.5	H+84.5
イタリア皿B・UD型	941	1092	1244	1395	1547	1806	1836	1867	1897	2079	2262	H+34	H+79